

令和4年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
8	1	1	常備消防費	222

部局名	消防本部
課名	消防総務課

I：事業概要

施策事業名	消防総務事務
事業目的	消防活動全般にわたる総務事務（消防職員の人事管理、条例等の整備、文書管理、情報公開等）を適切に行う。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・消防事務を適切に実施する。 ●主な事務内容 <ul style="list-style-type: none"> ・消防職員の被服等を管理、整備する。 ・消防行政に係る条例等を整備する。 ・消防職員のスキルアップのため、消防学校等研修へ派遣する。 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 7,781千円 ・予防接種委託料 422千円 ・愛知県消防学校負担金 1,731千円 ・愛知県防災ヘリコプター運営協議会負担金 1,016千円
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・計画に沿った各種研修を実施する。 ・各種予防接種を実施することにより、職員の感染防止対策を図り、安全に活動できる職場環境の充実に努める。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国庫支出金	地方債	その他	一般財源	
消防総務事務	16,092	0	0	908	15,184	94%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	16,092	0	0	908	15,184	94%

令和4年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
8	1	1	常備消防費	224

部局名	消防本部
課名	消防総務課・消防署

I：事業概要

施策事業名	消防施設管理
事業目的	円滑な消防活動のため、庁舎及び消防自動車の管理を行う。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・円滑で迅速かつ確実な消防活動を行うために、庁舎設備、消防自動車の管理を適切に実施する。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○消防庁舎管理 <ul style="list-style-type: none"> ・庁舎（消防署・北出張所・南出張所）の管理を行う。 ○消防自動車管理 <ul style="list-style-type: none"> ・消防自動車の管理を行う。 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ○消防庁舎管理 <ul style="list-style-type: none"> ・光熱水費 5,910千円 ・備品購入費（収納棚、製氷機） 720千円 ○消防自動車管理 <ul style="list-style-type: none"> ・燃料費 4,906千円 ・修繕料 2,502千円
事業の目標	・庁舎設備、消防自動車の適切な維持管理と光熱水費の削減に努める。

II：個別事業内訳

（単位：千円）

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
消防庁舎管理	8,151	0	0	1,171	6,980	86%
消防自動車管理	9,596	0	0	0	9,596	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	17,747	0	0	1,171	16,576	93%

令和4年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
8	1	1	常備消防費	226

部局名	消防本部
課名	消防総務課・消防署

I：事業概要

施策事業名	火災、救急、救助体制の充実
事業目的	火災、救急、救助活動を適切に行い、市民の安心・安全を確保する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・火災、救急、救助事案に対して迅速に対応する。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○消防活動 <ul style="list-style-type: none"> ・訓練活動を充実させ、火災現場での的確な消火・延焼防止活動や迅速安全な救助活動を行う。 ○救急活動 <ul style="list-style-type: none"> ・高度な知識と技術を習得し、救急対応にあたる。 ・新型コロナウイルスの感染防止に努める。 ○通信運用管理 <ul style="list-style-type: none"> ・消防事務支援システム機器の管理を行う。 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ○消防活動 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 1, 176千円 ○救急活動 <ul style="list-style-type: none"> ・医薬材料費 1, 607千円 ・備品購入費（オゾンガス発生装置、携帯型吸引器） 1, 661千円 ○通信運用管理 <ul style="list-style-type: none"> ・消防事務支援システム機器借上料 8, 052千円
事業の目標	・複雑多様化する各種災害に対して、最新の知識技術を取り入れ的確に対応する。

II：個別事業内訳

（単位：千円）

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国庫支出金	地方債	その他	一般財源	
消防活動	2,896	0	0	0	2,896	100%
救急活動	5,837	0	0	0	5,837	100%
通信運用管理	9,031	0	0	0	9,031	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	17,764	0	0	0	17,764	100%

令和4年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
8	1	1	常備消防費	226

部局名	消防本部
課名	予防課

I：事業概要

施策事業名	火災予防啓発
事業目的	火災による死傷事故や財産の喪失を防ぐため、市内事業所に対して防火管理を徹底させるとともに、市民に火災予防思想の普及を図る。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・事業所への立入検査を実施し、防火管理を徹底させる。 ・住宅用火災警報器の設置や適切な管理を促し、住宅火災による被害を軽減させる。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○防火管理 <ul style="list-style-type: none"> ・事業所や危険物施設への立入検査を実施し、消防法令違反のある事業所への改善指導と違反処理を実施する。 ・重大な消防法令違反のある事業所を公表し、早急な改善を促す。 ・事業所による消防訓練の指導と防火管理業務従事者の育成を図る。 ○住宅火災予防 <ul style="list-style-type: none"> ・住宅用火災警報器の設置状況調査（市内150世帯）を実施する。 ・住宅防火推進町内（R4～R6 名犬ハイツ）を指定し、防火思想の普及啓発を行う。 ・高齢者宅住宅防火訪問（犬山北地区）を実施する。 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ○防火管理 <ul style="list-style-type: none"> ・印刷製本費（秋・春季火災予防運動防火ポスター） 74千円 ・備品購入費（火災原因調査用撮影カメラ） 150千円 ○住宅火災予防 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 193千円
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・消防法令等に基づき、事業所における火災予防上の不備を是正させ、防火管理体制の強化を図る。 ・住宅用火災警報器の設置と維持管理の普及啓発と防火意識の高揚を図る。

II：個別事業内訳

（単位：千円）

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
防火管理	382	0	0	0	382	100%
住宅火災予防	273	0	0	50	223	82%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	655	0	0	50	605	92%

令和4年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
8	1	1	常備消防費	226

部局名	消防本部
課名	消防署

I：事業概要

施策事業名	救急業務高度化推進
事業目的	救急業務の高度化を推進し、救急活動の質を向上させる。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ○救急救命士養成 <ul style="list-style-type: none"> ・指導救急救命士を養成する。 ・救急救命士に対し、高度な救急技術を習得させる。 ○応急手当普及 <ul style="list-style-type: none"> ・応急手当の普及啓発を行う。 ・AEDの管理をする。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○救急救命士養成 <ul style="list-style-type: none"> ・署内における救急教育指導体制の構築や医療機関との連携強化を担う指導的立場の救急救命士を養成する。 ・気管挿管、薬剤投与、血糖測定、ブドウ糖投与の処置ができる救急救命士を養成する。 ・高度な知識技術習得のため、訓練器材を整備する。 ○応急手当普及 <ul style="list-style-type: none"> ・市民に対し応急手当の普及啓発を行い、救急隊が到着するまでの救護体制を確立する。 ・コンビニ、公共施設に配置されたAEDが、いつでも誰でも使用できるように維持管理する。 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ○救急救命士養成 <ul style="list-style-type: none"> ・救急業務高度化推進事業委託料 3,006千円 ・備品購入費（高度救命処置訓練人形） 2,318千円 ・指導救急救命士養成研修負担金 329千円 ○応急手当普及 <ul style="list-style-type: none"> ・AED借上料 8,002千円
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・救急救命士および救急隊員に対する教育を行い、質の高い救急活動を行う。 ・救急活動の現場滞在時間の短縮を目指す。 ・応急手当講習の受講者数を増やし、救急隊到着前の救護活動実施率を上げる。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
救急救命士養成	6,298	0	0	0	6,298	100%
応急手当普及	8,139	0	0	0	8,139	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	14,437	0	0	0	14,437	100%

令和4年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
8	1	2	非常備消防費	228

部局名	消防本部
課名	消防総務課

I：事業概要

施策事業名	消防団員報酬																																												
事業目的	地域における消防防災リーダーとして、平常時・非常時を問わず地域に密着し、住民に安全・安心を提供する。																																												
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度より災害出動報酬額を2倍に増額する。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・消防団員に対し、消防団活動に対する報酬（年額報酬、出動報酬）を条例に基づき支給する。 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・年額報酬（消防団員条例定数：178人） <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="padding-left: 40px;">団長</td> <td style="padding-left: 20px;">195千円×1人</td> <td style="padding-left: 40px;">副団長</td> <td style="padding-left: 20px;">163千円×2人</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">分団長</td> <td style="padding-left: 20px;">90千円×6人</td> <td style="padding-left: 40px;">副分団長</td> <td style="padding-left: 20px;">83千円×6人</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">部長</td> <td style="padding-left: 20px;">60千円×19人</td> <td style="padding-left: 40px;">団員</td> <td style="padding-left: 20px;">51千円×144人</td> </tr> </table> ・出動報酬 <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="padding-left: 40px;">災害出動</td> <td style="padding-left: 20px;">活動時間が4時間以上のとき</td> <td style="padding-left: 20px;">1日につき</td> <td style="padding-left: 20px;">8千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">災害出動</td> <td style="padding-left: 20px;">活動時間が4時間未満のとき</td> <td style="padding-left: 20px;">1日につき</td> <td style="padding-left: 20px;">4千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">災害出動</td> <td style="padding-left: 20px;">活動なし</td> <td style="padding-left: 20px;">1日につき</td> <td style="padding-left: 20px;">2千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">警戒又は誤報</td> <td></td> <td style="padding-left: 20px;">1日につき</td> <td style="padding-left: 20px;">2千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">訓練</td> <td></td> <td style="padding-left: 20px;">1日につき</td> <td style="padding-left: 20px;">2千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">式典</td> <td></td> <td style="padding-left: 20px;">1日につき</td> <td style="padding-left: 20px;">2千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">警備</td> <td></td> <td style="padding-left: 20px;">1日につき</td> <td style="padding-left: 20px;">2千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">広報、講習等</td> <td></td> <td style="padding-left: 20px;">1日につき</td> <td style="padding-left: 20px;">2千円</td> </tr> </table> 	団長	195千円×1人	副団長	163千円×2人	分団長	90千円×6人	副分団長	83千円×6人	部長	60千円×19人	団員	51千円×144人	災害出動	活動時間が4時間以上のとき	1日につき	8千円	災害出動	活動時間が4時間未満のとき	1日につき	4千円	災害出動	活動なし	1日につき	2千円	警戒又は誤報		1日につき	2千円	訓練		1日につき	2千円	式典		1日につき	2千円	警備		1日につき	2千円	広報、講習等		1日につき	2千円
団長	195千円×1人	副団長	163千円×2人																																										
分団長	90千円×6人	副分団長	83千円×6人																																										
部長	60千円×19人	団員	51千円×144人																																										
災害出動	活動時間が4時間以上のとき	1日につき	8千円																																										
災害出動	活動時間が4時間未満のとき	1日につき	4千円																																										
災害出動	活動なし	1日につき	2千円																																										
警戒又は誤報		1日につき	2千円																																										
訓練		1日につき	2千円																																										
式典		1日につき	2千円																																										
警備		1日につき	2千円																																										
広報、講習等		1日につき	2千円																																										
事業の目標	・地域における消防防災のリーダーとして活動する消防団員に対し、活動に見合った報酬を支給する。																																												

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
消防団員報酬	18,615	0	0	0	18,615	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	18,615	0	0	0	18,615	100%

令和4年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
8	1	2	非常備消防費	228

部局名	消防本部
課名	消防総務課・予防課・消防署

I：事業概要

施策事業名	消防団運営
事業目的	市民へ安全・安心を提供するため、地域における消防防災リーダーである消防団及び消防関係団体を支援・育成する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・消防団員を安定的に確保する。 ・女性消防団員による救急指導や防火訪問などの指導・啓発・広報活動の充実を図る。 ・消防関係団体の組織の強化と施設及び資機材を整備する。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○消防団員公務災害 <ul style="list-style-type: none"> ・消防団員等が活動中に怪我をした場合に、補償する。 ・5年以上所属した消防団員が退職した際に退職報償金を支給する。 ○消防団活動 <ul style="list-style-type: none"> ・消防団活動で必要となる被服や消耗品を整備する。 ・消防団員の能力向上のために研修を実施する。 ○消防団施設管理 <ul style="list-style-type: none"> ・6つの消防団車庫の維持管理を実施する。 ○消防団車両管理 <ul style="list-style-type: none"> ・6台の消防自動車の維持管理を実施する。 ○自主防災組織活動 <ul style="list-style-type: none"> ・自衛消防団体に対し補助金を支出することで、地域共助の強化を図る。 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ○消防団活動 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費（消防団員被服含む） 2,517千円 ○消防団車両管理 <ul style="list-style-type: none"> ・修繕料 567千円
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・消防団員の安定確保のため、消防団活動への理解と協力を求める活動を継続的に実施する。 ・女性消防団による防火及び応急手当に関する指導・啓発・広報活動を実施する。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
消防団員公務災害	3,905	0	0	0	3,905	100%
消防団活動	9,074	470	0	4,346	4,258	47%
消防団施設管理	658	0	0	0	658	100%
消防団車両管理	1,240	0	0	0	1,240	100%
自主防災組織活動	187	0	0	0	187	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	15,064	470	0	4,346	10,248	68%

令和4年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
8	1	3	消防施設費	232

部局名	消防本部
課名	消防総務課・消防署

I：事業概要

施策事業名	消防施設整備
事業目的	消防力の充実、強化を図るとともに、有効な消防活動を継続していくため、庁舎や消防自動車、救助資機材等の整備を行う。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・整備、更新計画に基づき、庁舎等の改修整備、消防水利の維持、消防自動車の適正配置や救助資機材の充実を図る。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○消防庁舎等営繕 <ul style="list-style-type: none"> ・庁舎等の修繕を行う。 ○消防自動車等購入 <ul style="list-style-type: none"> ・円滑な消防活動を行うため、消防自動車等を計画的に整備していく。 ○消防水利施設管理 <ul style="list-style-type: none"> ・西公民館解体に伴い、防火水槽の撤去を行う（令和3年度から令和4年度へ事業繰越）。他1件 ・市内19ヶ所の防火水槽軽量蓋を重量化し、転落事故防止を図る。 ○救助資機材整備 <ul style="list-style-type: none"> ・訓練用足場（訓練塔）を建て直します。 ○街頭消火施設等設置補助 <ul style="list-style-type: none"> ・町内設置の消火器や初期消火器具を充実させることを目的に補助金交付事業を実施する。 ○消防団第5分団車庫整備 <ul style="list-style-type: none"> ・老朽化した消防団第5分団車庫の建設工事を行い、令和4年度中の完成を目指す。 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・消防本部電話設備取替工事請負費 2,750千円 ・自動車購入費（水槽付消防ポンプ自動車、輸送車） 60,290千円 ・訓練用足場設置工事請負費 3,300千円 ・消防団第5分団車庫建築工事請負費 37,122千円
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・安全かつ迅速な消防活動のため、庁舎や消防自動車、各種資機材、消防水利を適切に維持管理する。 ・老朽化した水槽付消防ポンプ自動車及び輸送車を更新する。 ・消防団第5分団車庫を新たに整備する。

II：個別事業内訳

（単位：千円）

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
消防庁舎等営繕	4,210	0	0	0	4,210	100%
消防自動車等購入	60,728	19,490	31,800	0	9,438	16%
消防水利施設管理	11,546	0	0	0	11,546	100%
救助資機材整備	4,751	0	0	0	4,751	100%
街頭消火施設等設置補助	1,500	0	0	0	1,500	100%
消防団第5分団車庫整備	40,100	0	27,800	0	12,300	31%
-	-	-	-	-	-	-
合計	122,835	19,490	59,600	0	43,745	36%

令和4年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
8	1	4	水防費	234

部局名	消防本部
課名	消防総務課

I : 事業概要

施策事業名	水防活動
事業目的	犬山市内の水害を防御する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・市内の大雨等による被害への対応を迅速化し、被害の軽減を図る。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・河川氾濫等の水害発生時は水防活動の他、河川増水時の堤防巡視を実施する。 ・水防訓練を実施する。 ・水防計画を作成する。 ・水防施設や資機材を整備、管理する。 ・水害に対する防災意識を高める。 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・愛知県尾張水害予防組合負担金 1,800千円
事業の目標	・犬山市内の水害を防御し、市民の安心・安全を確保する。

II : 個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
水防活動	1,805	0	0	0	1,805	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	1,805	0	0	0	1,805	100%

令和4年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
8	1	5	通信共同運用事業費	234

部局名	消防本部
課名	消防総務課

I：事業概要

施策事業名	通信共同運用
事業目的	近隣6消防本部で消防事務の一部である通信指令業務を共同で運用し、住民サービスの向上及び消防体制の効率化、財政基盤の強化を図る。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・近隣6消防本部（犬山市消防本部・江南市消防本部・小牧市消防本部・岩倉市消防本部・西春日井広域事務組合消防本部・丹羽広域事務組合消防本部）による通信指令業務の共同運用を継続していく。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・119番通報受信業務、指令業務、119番通報等多言語通訳業務、指令設備の保守 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・消防指令センター共同運用事業負担金 19,694千円 ●事業効果 <ul style="list-style-type: none"> ・6消防本部で共同整備、運用することで、指令設備の維持管理等に掛かるコストを低減している。 ・6消防本部による共同運用により相互応援体制の強化が図られ、境界付近で発生した災害に対して、迅速な対応ができる。
事業の目標	・正確でより迅速な指令業務を行うため、指令設備やシステムを適正に維持管理していく。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
通信共同運用	20,109	0	0	0	20,109	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	20,109	0	0	0	20,109	100%